(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-76063

(43)公開日 平成7年(1995)3月20日

(51) Int.Cl.6

庁内整理番号 酸別記号

FΙ

技術表示箇所

B41F 13/24 9/18 Α

請求項の数27 OL (全 15 頁) 審査請求 有

(21)出願番号

特願平6-195790

(22)出願日

平成6年(1994)8月19日

(31) 優先権主張番号 P 43 28 058.7

(32)優先日

1993年8月20日

(33)優先権主張国

ドイツ(DE)

(71)出願人 394000404

マン・ローラント・ドルックマシーネン・

ドイツ連邦共和国・86135・アウグスブル

グ・スタットパッハストラッセ・1

(72)発明者 ヨセフ・シュナイダー

ドイツ国・86420・ディエドルフ・レテン

ヴェック・1

(72)発明者 ヨセフ・ゲットリング

ドイツ国・86316・フリードベルグ・アク

ストラッセ・11

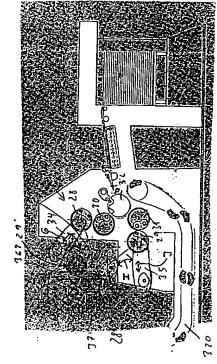
(74)代理人 弁理士 志賀 正武 (外2名)

特に阪胴をはじめとする少なくとも1つの交換可能のシリンダあるいは交換可能の刷版を有する (54) 【発明の名称】 印刷機械

(57)【要約】

【目的】任意のシリンダおよびローラを簡単に交換する とともに、版胴と刷版を迅速かつ全自動的に交換可能と する印刷機械を提供することを目的とする。

【構成】印刷機械(26)は、版胴(28、29)と交 換される同じ構造の版胴(281、291)を備えてお り、これらの版胴は、印刷機械において周方向あるいは 横方向のレジスタを合わせるために、軸受けとの間に精 密なインターフェースを有している。また、交換ユニッ トは、使用済みの版胴(28、29)を別の版胴(2 8'、29')と交換するためのグリッパ(34、3 5) を有している。版胴(28'、29') は、ドラム タレット (36) から取り出される。また、ドラムタレ ット(36)内部には画像転送ユニット(37)が設置 され、古い印刷画像が消去されるとともに、新しい印刷 画像が転送される。



10

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1シリンダおよび第1ローラ(4、 6, 130, 131, 132; 19, 20, 210, 2 11、220;30、31、32;45)が印刷機械 (1、16、26、38) のそれぞれの軸受け(50) に着脱自在に取り付けられ、それぞれが第2シリンダお よび第2ローラと交換可能である印刷機械において、 印刷機械(1、16、26、38)での周方向または横 方向のレジスタを合わせるために、軸受け(50)が第 1シリンダおよび第1ローラ(4、6、130、13 1, 132; 19, 20, 210, 211, 220; 3 0、31、32;45) に対して精密に定義されたイン ターフェースを有してなり、該印刷機械がグリッパ (8、24、34、35、41ないし44)を備えた交 換ユニットおよびシリンダ交換装置(10、24、3 6、46、47)を有し、第1グリッパ(8、24、3 4、35、41ないし44)が第1シリンダおよび第1 ローラ (4、6、130、131、132;19、2 0, 210, 211, 220; 30, 31, 32; 4 5) を軸受け(50) から取り出すとともにそれらをシ 20 リンダ交換装置(10、24、36、46、47)に置 き、該シリンダ交換装置から第2のシリンダまたはロー ラを取り出し、それに対応する印刷機械(1、16、2 6、38)の軸受け(50)に取り付けることを特徴と する印刷機械(1、16、26、38)。

【請求項2】 刷版を取り付けられた少なくとも1つの 版胴(5、18、28、29、60ないし63)と、こ れと交換可能とされ、同様に刷版を取り付けられた版胴 (5'、18'、28'、29'、60'ないし6 3') とが、印刷機械 (1、16、26、38) のそれ 30 8'、29、29'、60、60'ないし63、6 ぞれの軸受け(50)に着脱自在に取り付けられた印刷 機械において、

印刷機械(1、16、26、38)での周方向または横 方向のレジスタを合わせるために、軸受け(50)が版 胴(5、5、18、18、28、28、29、2 9'、60、60'ないし63、63')に対して精密 に定義されたインターフェースを有してなり、該印刷機 械が第1グリッパ(8、24、34、35、41ないし 44) を備えた交換ユニットおよびシリンダ交換装置 (10、24、36、46、47)を有し、第1グリッ 40 印刷機械(16)での周方向または横方向のレジスタを パ(8、24、34、35、41ないし44)が第1版 胴(5、18、28、29、60ないし63)を軸受け (50)から取り出すとともにそれらをシリンダ交換装 置(10、24、36、46、47)に置き、該シリン ダ交換装置から第2版胴(5'、18'、28'、2 9'、60'ないし63')を取り出し、それに対応す る印刷機械(1、16、26、38)の軸受け(50) に取り付けることを特徴とする印刷機械(1、16、2 6.38).

【請求項3】 請求項1あるいは請求項2記載の印刷機 50 【請求項8】 請求項7記載の印刷機械において、

械において、

前記交換ユニットは第1のグリッパ(8)以外に第1の シリンダあるいは第1のローラを受け取るリフト装置 (9)を有してなり、特に版胴(5)を第1のグリッパ (8) により掴んで第2のグリッパ(10) に引き渡 し、また第2のシリンダあるいは第2のローラ、特に版 胴(5¹)を第2のグリッパ(10)によって掴んで第 1のグリッパ(8)に引き渡すことを特徴とする印刷機 械(1)。

【請求項4】 請求項3記載の印刷機械において、 第1(24)あるいは第2のグリッパ(10)が2つの レバー(100、101、240、241)の中心まわ りに回動自在な二段グリッパ(10、24)として形成 され、該グリッパは交換に際して1つのレバー(10 0、240)により第1のシリンダあるいは第1のロー ラ、特に第1の版胴(5、18)を受け取り、第2のレ バー(101、241)から第2のシリンダ、あるいは 第2のローラ、特に第2の版胴(5'、18')を手渡 すことを特徴とする印刷機械(1、16)。

【請求項5】 請求項3あるいは請求項4記載の印刷機 械において、

リフト装置(9)が案内螺子(91)、ラック機構ある いは電動チェーン装置によって上昇、あるいは降下され ることを特徴とする印刷機械(1、16)。

【請求項6】 請求項1ないし請求項5のいずれかに記 載の印刷機械において、

グリッパ(8、24、34、35、41ないし44) が、グリッパ本体(80)に、シリンダあるいはロー ラ、特に版胴(5、5'、18、18'、28、2 3') を腕部(82) に押しつける締付部(81) を有 してなることを特徴とする印刷機械(1、16、26、 38).

【請求項7】 スリーブ(96)として形成された刷版 がその表面に装着される少なくとも1つの版胴(95) を有し、スリーブが版胴(95)の表面から抜き取ら れ、新しい交換用のスリーブが装着され、そして版胴 (95) が印刷機械(16) の軸受け(50) に着脱自 在に取り付けられている印刷機械において、

合わせるために、軸受け(50)が版胴(95)に対し て精密に定義されたインターフェースを有してなり、ま た印刷機械(16)が、軸受け(50)から版胴(9 5) を取り出す取出装置 (90) を有し、また一方の軸 部 (520') を解放するとともに他方の軸部 (52 0) で版胴(95) を支持するグリッパ(92) を有 し、スリーブ(96)を版胴(95)から抜き取り、交 換用スリーブと交換するスリーブ交換装置を有してなる ことを特徴とする印刷機械(16)。

取出装置 (90) が、版胴 (95) を軸受け (50) か ら取り出すように回動可能である2つのグリッパ(9 2、93)を有してなり、それらで版胴(95)を軸受 け(50)から取り外し、そののち版胴(95)が横軸 まわりに回動されて一方のグリッパ (92) により垂直 に吊るされ、版胴(95)が自由に懸架されてスリーブ (96)が下方に抜き取りできるように、他方のグリッ パ(93)が版胴(95)から離れるように回動される ことを特徴とする印刷機械(16)。

載の印刷機械において、

シリンダ交換装置(10、24、36、46、47)あ るいは取出装置(90)が、印刷機械(1、16、2 6、38)内の対応する印刷機構の横、下あるいは上に 設置されていることを特徴とする印刷機械(1、16、 26, 38).

【請求項10】 請求項1ないし請求項7のいずれかに 記載の印刷機械において、

シリンダ交換装置(10、24、36、46、47) が、ドラムタレット(36、46、47)あるいはチェ 20 ーンタレットとして形成されている収納マガジンを有し てなることを特徴とする印刷機械(26、38)。

【請求項11】 請求項10記載の印刷機械において、 ドラムタレット (36、46、47) あるいはチェーン タレット内部に置かれている版胴(5、5'、18、1 8'、28、28'、29、29'、60、60'ない し63、63') および/あるいはローラがそれぞれ軸 まわりに回動自在に取り付けられ、版胴(5、5、、1 8, 18', 28, 28', 29, 29', 60, 6 0'ないし63、63')および/あるいはローラがそ 30 1)により、印刷機械(1)の側壁(13)にある軸受 れぞれ軸まわりに回転している間に、清掃装置によりそ の表面が掃除されることを特徴とする印刷機械。

【請求項12】 請求項1ないし請求項9のいずれかに 記載の印刷機械において、

シリンダ交換装置(10、24、36、46、47) が、第1版胴(5、18、28、29、60ないし6 3)が軸まわりに回転している間に第1版胴に新しい画 像を転送する画像転送ユニット(14、15、25、3 7、48、49)を有してなることを特徴とする印刷機 械(1、16、26、38)。

【請求項13】 請求項12記載の印刷機械において、 画像転送ユニット(14、15、25)が、第1版胴 (5、18、28、29) の印刷画像を消去するための 消去装置(141、151、250)、および第1版胴 (5、18、28、29) に新しい印刷画像を作成する ための画像転送装置(142、152、251)を有し てなることを特徴とする印刷機械(1、16)。

【請求項14】 請求項13記載の印刷機械において、 画像転送ユニット(14、15、25)が、さらに版胴 (18) に形成されている画像を定着させるための定着 50 が、シリンダ交換装置 (10、24、36、46、4

装置 (144、156、252) を有してなることを特 徴とする印刷機械(1、16)。

【請求項15】 請求項13記載の印刷機械において、 画像転送ユニット(14、15)が、インクジェット方 式、あるいはレーザーアブレーション(laserablation) 方式、あるいは熱転写方式に基づいて作動することを特 徴とする印刷機械(1)。

【請求項16】 請求項1ないし請求項15のいずれか に記載の印刷機械において、

【請求項9】 請求項1ないし請求項8のいずれかに記 10 シリンダあるいはローラ、特に第1(5)および第2の 版胴(5')が、第1(8)、第2グリッパ(10)お よび昇降装置(9)と係合するための係合溝(51、5 2)を有してなることを特徴とする印刷機械(1)。

> 【請求項17】 請求項16記載の印刷機械において、 シリンダあるいはローラ、特に第1(5)および第2の 版胴(5)が、端面嵌合部(509)、特にセレーシ ョン(serration)を有してなることを特徴とする印刷機 械(1)。

【請求項18】 請求項1ないし請求項17のいずれか に記載の印刷機械において、

シリンダあるいはローラ、特に第1(5)および第2の 版胴(5')が、ピン(508)によりシリンダ固定具 (506)に固定されていることを特徴とする印刷機械 (1).

【請求項19】 請求項1ないし請求項18のいずれか に記載の印刷機械において、

シリンダあるいはローラ、特に第1(5)および第2の 版胴(5')が、固定の軸受けブシュ(500)に対し て版胴(5)の軸方向に可動である軸受けクイル(50 け(50)から取り出されることを特徴とする印刷機械 (1).

【請求項20】 請求項1ないし請求項19のいずれか に記載の印刷機械において、

グリッパ(8、10、34、41ないし44)が、シリ ンダあるいはローラ、特に版胴(5、5、、18、1 8'、28、28'、29、29'、60、60'ない し63、63') をそれらの係合溝(51、52) に係 合して取り出すための伸縮自在の把持部を有することを 40 特徴とする印刷機械(1、16、26、38)。

【請求項21】 請求項1ないし請求項20のいずれか に記載の印刷機械において、

シリンダ交換装置(10、24、36、46、47) が、レール機構(23)を有してなることを特徴とする 印刷機械(1、16、26、38)。

【請求項22】 請求項2ないし請求項9のいずれかに 記載の印刷機械において、

版胴(5、5'、18、18'、28、28'、29、 29'、60、60'ないし63、63')上の刷版

7) を用いて手動により、あるいはロボットにより取り 替えらることを特徴とする印刷機械(1、16、26、 38)。

【請求項23】 請求項1ないし請求項22のいずれかに記載され、1つまたは複数の印刷機構を有する印刷機械において、

交換ユニット (8.24.34.35.41 ないし4 4)、およびシリンダ交換装置 (10.24.36.46.47)、あるいは取り出し装置 (90) が、シリンダあるいはローラ、特に版胴 (5.5.18.18.28.28.28.29.29.60.60.60 ないし63、63.)あるいはスリーブ (95) を交換するために2つの印刷機構の間に設置されていることを特徴とする印刷機械 (1.16.26.38)。

【請求項24】 請求項1ないし請求項22のいずれか に記載され、1つまたは複数の印刷機構を有する印刷機 械において、

交換ユニット(8、24、34、35、41ないし4 4)、およびシリンダ交換装置(10、24、36、4 6、47)、あるいは取り出し装置(90)が、シリン 20 ダあるいはローラ、特に版胴(5、5、18、1 8、28、28、29、29、60、60、ないし63、63、)あるいはスリーブ(96)を交換するために、印刷機構の横において、レール上に設置されるか、あるいは床下を走るケーブル機構により、または電気的、光学的な軸を通して誘導的に制御できるように設置されていることを特徴とする印刷機械(1、16、26、38)。

【請求項25】 請求項7ないし請求項24のいずれかに記載され、2つのグリッパ(901、902)を有す 30 る印刷機械において、

1つのグリッパ(901)が垂直あるいは水平軸まわりに回動自在に軸受けされており、それによってスリーブ(96)が装着された版胴(95)が水平あるいは垂直方向に回動可能であり、支持あるいは懸架されている版胴(95)からスリーブ(96)を水平方向横へ、あるいは垂直方向上または下へ抜き取ることができることを特徴とする印刷機械(1)。

【請求項26】 請求項1ないし請求項25のいずれかに記載され、複数の印刷機構(401ないし405)を 40 有する印刷機械において、

印刷機構の上のレール (413)上にクレーン (414)が可動的に取り付けられ、印刷機構 (401ないし405)の間に取り付けられているグリッパ (408ないし412)からシリンダ、あるいはローラを引き受け、あるいはそれらに引き渡し、この際にシリンダ、あるいはローラが固定の清掃装置 (416)によって掃除され、シリンダが版胴である場合には同じように固定されている画像転送ユニット (417ないし419)によって新しい画像が与えられることを特徴とする印刷機械50

(400).

【請求項27】 請求項1ないし請求項25のいずれかに記載され、複数の印刷機構(401ないし405)を有する印刷機械において、

ロボットのように印刷機構の間を自由に移動できるシリンダあるいはローラを交換するための交換ユニットが存在し、該交換ユニットは、交換されるシリンダを軸受け(50)から取り出し、他のシリンダあるいはローラと交換するためにシリンダ交換装置に置き、交換されるシリンダ交換装置から取り出すとともに、交換されるシリンダを清掃装置まで移動させ、あるいは交換されるシリンダが版胴である場合には画像転送ユニットまで運ぶことを特徴とする印刷機械(1、16、26、38、400)。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、第1シリンダおよび第1ローラがそれぞれの軸受けによって着脱自在に取り付けられ、それぞれが第2シリンダおよび第2ローラと交換可能である印刷機械に係り、特に、刷版が装着されている第2版胴と別の刷版が装着されている第1版胴が印刷機械の中の1つの軸受けに、着脱自在に取り付け可能である印刷機械に関する。

[0002]

【従来の技術】従来の平版印刷機械、特にオフセット印刷機械においては、印刷すべき画像を変えたい場合刷版を変える必要がある。そのためには印刷機械全体を停止させねばならない。刷版の交換は、通常手動で行われている。しかし、自動的な交換装置(Robotik)が知られている。用紙印刷機械においてもシリンダが時々手動で交換される。また、グラビア印刷機械においてはクレーンによるシリンダ交換が通常の方法である。

【0003】US 5 186 103 号明細書により、特に重い、または硬い厚紙の紙ロールを印刷することを目的とした、交換可能なシリンダを有する印刷機械が公知となっている。印刷すべきそれぞれの包装材料により印刷される画像の横および縦の寸法が異なるため、異なる直径の版胴を使用し、交換する必要がある。この場合、版胴のみ(じか刷り印刷の場合)、それとも版胴とブラン胴(オフセット印刷の場合)が、印刷機械の印刷塔から着脱自在であるとともに交換可能なカセットの中に設置されている。

【0004】また、カセットを取り出すため、レール上を移動可能である運搬ウィンチが設置されている。これは、先ずカセットを上に引き上げ、次に、このカセットと交換される異なる直径を有する版胴、あるいは版胴と連結されているブラン胴を含む他のカセットを運搬する

[0005]

8

【発明が解決しようとする課題】このような交換方法は、単に1本の版胴を取り出すだけではなく、印刷機構の側壁にあるカセットも交換する必要が生じることで、非常に複雑なものとなっている。また、版胴、およびこれに装着される刷版を交換する際、機械が長時間停止することになる。これにより、印刷機械の停止によって、インキ機構および湿し機構内の水ーインキ平衡が強く乱れ、再度新しく設定する必要がある。

【0006】例えば転送シリンダ等の他のシリンダ、あるいはインキローラ等の他のローラを取り外し、交換す 10 ることは、同程度の煩雑な作業となる。しかし、この作業は、シリンダ表面が摩耗、あるいは汚染され、その場での掃除ができない場合に必要不可欠なものである。

【0007】例えば、版胴の取り外しは、印刷される材料が変わるときに必要となる。インキローラの交換は、印刷されるインキの特性により、例えば異なる粘度を持つときには有効な場合がある。

【0008】本発明の目的は、任意のシリンダおよびローラを簡単に交換できるような印刷機械を提供する事である。これによって、異なるシリンダおよびローラを必 20要とする異なるプリントジョブの間にそれぞれのシリンダおよびローラを柔軟に交換したり、あるいは簡単に掃除ができる。この課題は、特許請求項1によって解決される。さらに、本発明の目的は、版胴と刷版が迅速かつ全自動的に交換のできる印刷機械を提供することでもある。この課題は、特許請求項2によって解決される。また、さらに有効である具体例は、従属項により説明される。

[0009]

【課題を解決するための手段】特に有効な点は、印刷済 30 みの版胴およびそれに取りけられた刷版が交換された後 に、印刷済みの版胴が、印刷中に新しくされることであ る。これは例えば、版胴上に装着された従来の刷版を手 動により新しい刷版と交換することによって行なわれ る。この場合、交換されている版胴が印刷に使われる時 間だけ、刷版の交換時間としてある。ところで、刷版の 交換はロボットによって行うこともできる。交換可能の 刷版が装着されている版胴を利用することは特に有効で ある。もう一方の版胴により印刷中のときに、印刷済み の刷版は消去装置により画像が消去された後、新しい画 40 像を与えられる。これは例えば、インキ印刷方法、ある いは版胴をカバーするフィルムを利用する熱転写方法に よって行われる。版胴が交換可能であることから、版胴 の表面を新しくするため充分な時間が与えられる。ま た、版胴は、印刷機械の中ではなく、機械から取り外し て新しい画像を与えられるため、画像転送装置のための 場所に関する問題が発生しない。

【0010】本発明は、印刷機械の側壁に設けられた軸受けと版胴自体との間に決められたインターフェースを提供する。前記のシリンダを長さおよび幅方向に関して50

レジスタが合うように印刷機械中に配置するため、例えば機械の側壁において版胴の軸方向には、版胴と版胴の軸受けとの間に可動自在のクイル、版胴固定部、端面嵌合機構が設置されている。

【0011】特に、版胴を交換するためのスタッカーマガジンに、交換用の1つ、あるいは複数の版胴が貯蔵されるドラムタレットが設置されている。版胴を印刷機械から取り外し、別の版胴と交換する把持、回転および昇降装置は特に、工作機械、例えばCNC工作機械に使用されるようなものがもとにされている。

【0012】特許請求項7および8によって、刷版が着脱可能なスリーブとして版胴上に装着されていることが特に有効な点である。この場合、版胴は先ず取り出し装置によって軸受けから取り出され、その後版胴の軸部を引っ掛けて版胴を懸架することで、スリーブが特に垂直下方に引き外されるから、スリーブを簡単に取り外すことができる。この場合、重力によるスリーブの自重がスリーブを簡単に取り外しできるように働いている。したがって、スリーブの交換のために印刷機構の側壁に穴を開けること、あるいは版胴の軸部に関して、シリンダが軸受けに回動可能となるような機構を必要としない。

[0013]

【実施例】以下、図面を参照してこの発明の実施例につ いて説明する。図1ないし図4は、版胴を交換するため に複数の場所に配置された把持装置および昇降装置を備 えた交換装置を有する枚葉印刷機を示す。図5は、図1 から図4までに示されている枚葉印刷機において版胴を 交換する際の1つの段階でのインキ印刷方法のための画 像転送装置を示す。図6は、図5に示されている版胴の 交換の際と同じ段階での熱転写方法のための画像転送装 置を示す。図7は、版胴を交換するための交換装置を有 する別のウェッブ印刷機を示す。図8は、ドラムタレッ トが設置されている交換装置を有する枚葉印刷機を示 す。図9 ドラムタレットが設置されているとともに交 換装置を備えた衛星印刷機構を有するウェッブ印刷機を 示す。図10は、版胴およびその軸受けの断面図を示 す。図11および12は、交換可能なスリーブとして形 成されている刷版が装着されている版胴を有するウェッ ブ印刷機を示す。図13ないし図15は、交換可能なス リーブとして形成されている刷版が装着されている版胴 を有する枚葉印刷機を示す。図16は、複数の印刷機構 の上にクレーンが設置されている枚葉印刷機を示す。

【0014】枚葉印刷機1(図1)は、印刷すべきシートの入っているシートスタッカー2、シートを圧胴4に供給するシートフィーダー3、ブラン胴6を介してオフセット印刷法に基づきその表面で印刷する版胴5とを有してなる。印刷されたシートは、圧胴4から引取りドラム7まで移送される。ドラム7は、ここでシートを図示しない枚葉印刷機1の他の印刷機構に引き渡す。

【0015】この枚葉印刷機1には、版胴5を交換する

ための交換装置が備えられている。この装置は、グリッ パ8、昇降装置9および二段グリッパ10を有してな り、二段グリッパ10は支持部11に軸支されている。 二段グリッパ10には、印刷が終了するか、あるいは他 のプリントジョブを行う必要が生じた場合に、版胴5と 交換すべき版胴5′が既に取り付けられている。二段グ リッパ10は、シリンダ交換装置としても作動する。

【0016】グリッパ8は、例えば枚葉印刷機1の側壁 11において矢印Aの方向へ回動自在に取り付けられて いる。グリッパ8には、腕部82および締付部81から 10 構成されるグリッパ本体80が二つ備えられている。こ れらの部材は、版胴5の端部にある軸部520の係合装 置、例えば係合溝51(図10)に係合される。

【0017】したがって、版胴5を交換すべきとき、枚 葉印刷機1のインキ機構13に関して、版胴5の旋回領 域内にあるインキローラ130、131、132が先ず 特に示されていない駆動装置で版胴5から離間されるよ うに回動される(矢印B)。次に、グリッパ8のグリッ パ本体80に取り付けられている腕部82および締付部 1に係合される。締付部81は、版胴5の軸部520を 腕部82に押しつけ、グリッパ8は昇降装置9の方向へ 移動する。昇降装置9は、係合溝52(図10)におい て、版胴5のそれぞれの軸部520を支持するように設 計されている。

【0018】昇降装置9は、枚葉印刷機1の側壁12に 設けられた案内螺子91、あるいはラック機構、あるい は電動チェーン装置により矢印Cの方向に移動可能であ る。グリッパ8が版胴5を昇降装置9に引き渡した後 に、二段グリッパ10へ引き渡すため昇降装置9が版胴 30 5を上方向に移動させる(図2)。このとき、二段グリ ッパ10は、版胴5を受け取るため既に昇降装置9の位 置まで回動されている。二段グリッパ10は、両方の腕 部を版胴5に形成されている係合溝51に係合させ、版 **胴5をレバー100で支持する。二段グリッパ10は、** 前後に回動自在であるレバー100、101を有すると ともに、版胴5あるいは版胴5と交換すべき版胴5'を 固定するための固定部材102を有する。

【0019】二段グリッパ10(図3)が版胴5を昇降 装置9から取り込み、固定部材102で固定した後に、 昇降装置9が再び下降して(矢印C)、二段グリッパ1 0の回動範囲から外に出る。次に、二段グリッパ10 (図4)は、180度回転する事により版胴5°を昇降 装置9の引き渡し位置まで移動させる。昇降装置9は、 版胴57を固定する二段グリッパ10の固定部材102 が、版胴5'を開放する引き渡し位置に達するまで、再 び上昇させられる。ところで、グリッパ8が、版胴5を 直接二段グリッパ10に引き渡すような伸縮式のアーム のような機構を有する場合、昇降装置9は不要である。

手順と同様にして、版胴5'(図5)は昇降装置9およ びグリッパ8により印刷位置まで移動される。

10

[0020] この際、インキローラ130、131、1 32を再び降下し(矢印B)、回動させたとき、この段 階において支持部11に位置する二段グリッパ10にあ る版胴5に対して新たな印刷過程が準備される。そのた め、例えば図5に示されるような画像転送ユニット14 が用いられる。画像転送ユニット14は、印刷機構の側 壁13と一体化された支持枠140に設置されている。 また、支持枠140には同様に二段グリッパ10の支持 部11も含まれている。画像転送ユニット14には、消 去装置141が含まれている。この消去装置141とし は、例えば二段グリッパ10の回転軸と一体化されたプ ラズマバーナーがある。版胴5は、二段グリッパ10の レバー100において、図示しないモータによって回動 自在であるように軸支されている。これにより、版胴5 がレバー100の軸受けで一回転している間に、刷版の 表面に載っている画像をプラスマパーナーで消去する事 ができる。さらに、画像転送ユニット14には、版胴5 81が、版胴5のそれぞれの端部に設けられた係合溝5 20 の表面に新しい画像を書き込むため、例えばインクジェ ット、あるいはレーザーアブレーション(Laserablatio n) 方式のものが考えられる。画像転送装置142は、 二段グリッパ10の回転運動中、例えばモーターにより 横方向に移動できるように、固定部材143に矢印E方 向へ移動自在に取り付けられている。さらに、画像転送 装置142によって作成された画像を定着させるため に、例えば赤外線放射器のような定着装置144が設置 されている。これも二段グリッパ10の回動範囲から離 接自在となっている。

> 【0021】画像転送ユニット14の代わりに他の支持 枠150に取り付けられ、例えばプラズマバーナーのよ うな消去装置151を含む画像転送ユニット15(図 6) を利用することもできる。画像転送ユニット15に は、一体化されたヒータを有する押圧装置(加熱プレ ス)が備えられている。これによって刷版に作成すべき 画像に応じて、フィルム153から材料を位置5aにあ る版胴5に押しつける。この型押しフィルム153は、 フィルムのようにカセットから巻下ろし、使い終わった 型押しフィルム153は再びカセット155に巻き戻さ 40 れる。この画像転送過程は、版胴5'に定着された画像 がシートに印刷されている間に行われる。刷版の印刷画 像は、定着装置156によって定着される。

【0022】ここに詳しく示されているように、版胴5 を交換する代わりに、例えばプラン胴6、あるいは圧胴 4のような他のシリンダ、または、例えばインキローラ 130、131、132のようなローラを交換すること が同様に可能である。この場合、当該シリンダ、あるい はローラに対応する偏心機構を有する軸受けが必要であ る。さらに、グリッパ8は、当該シリンダおよびローラ 版胴5が前述したように枚葉印刷機1から取り出される 50 をそれぞれの軸受けから取り出す必要がある。そのた

め、グリッパとして例えば長さを調節できる伸縮自在の アームが考えられる。グリッパは、特に矢印C'の方向 (図1から図6まで) において移動可能である。

【0023】図7は、ロール17を1つの版胴18、1 つのプラン胴19および1つの圧胴20によりオフセッ ト印刷で印刷するためのウェッブ印刷機16を示す。こ のウェッブ印刷機16は、インキ機構21および湿し機 構22を含む。版胴18に接触するインキローラ21 0、211および湿しローラ220が版胴18の表面か ら離れるように回動され、また版胴18が、図示しない 10 移動機構によって印刷機械16の中において矢印Gの方 向へブラン胴19から離れて下方に少し移動された際 に、例えばレール23に可動的に取り付けられている把 持および回動装置24を有するシリンダ交換装置を用い ることで、把持および回動装置24をウェッブ印刷機1 6に向かって左へ (矢印F) 移動させ、ウェッブ印刷機 16から版胴18を取り出すことができる。

【0024】把持および回動装置24は、例えば二段グ リッパ10(図1から図6まで)と同様な二段グリッパ として形成されている。この装置は、版胴18をアーム 20 240で持ち上げる。そして、他のアーム241で版胴 18と交換する版胴18'を支持している。ウェッブ印 刷機16と画像転送装置25との間において、アーム2 40、241が180度の回転を行なうことで、版胴1 8がもと位置したところで版胴18'をウェッブ印刷機 16に取り付けることができる。そして、ロール17の 印刷を続けるため、版胴18'をブラン胴19に接触さ せ、インキローラ210、211および湿しローラ22 0をもとの位置まで戻す。また、把持および回動装置2 4により版胴18は右方向(矢印F)へ画像転送ユニッ 30 ト25まで移動される。画像転送ユニット25は、消去 装置250、画像転送装置251および定着装置252 から構成されている。図5および図6に示されている装 置と同様に、版胴18の刷版の表面にある画像が先に消 去装置250により消去され、次に画像転送装置251 によって新しい画像が与えられている。さらに、新しい 画像を定着させる定着装置252が設置されている。

【0025】画像転送ユニット14、あるいは画像転送 ユニット15に関しては、振動がない状態で設置されて いることが必要条件となっている。印刷塔の上方に設置 40 された場合には、シリンダの振動を吸収する適切な緩衝 部材を設置する必要がある。このような処置が不十分の 場合には、画像転送ユニットを印刷塔の横、あるいは下 に設置する。図8は、2色刷りのための単一の印刷機構 27を有する枚葉印刷機26を示す。この枚葉印刷機2 6は、2つの版胴28、29と、それぞれのブラン胴3 0、あるいは31とによって画像をシートに転送する。 このシートは、圧胴32の表面に固定され、圧胴32か ら搬送装置320によって搬出される。

および湿し機構は図示されていない。印刷対象を変更す る際には、同じ作業中に版胴28、29の交換を行なう ことで、グリッパ34および35、そしてドラムタレッ ト36で構成されている把持および回動装置が印刷機械 内に設置されている。これはシリンダ交換装置として機 能する。グリッパ34および35は、版胴28あるいは 29を (ここで示されていない固定、またはチャック装 置で) 把持して、版胴28あるいは29を矢印Gあるい はJの方向へ引き出し、そののち版胴28、29を矢印 I あるいはHの方向に回動して、ドラムタレット36の 空のドラム360、361の中に設置する。ドラムタレ ット36の別の2つのドラム362、363の中には、 版胴28、29と交換すべき新しい版胴28、29 が入っている。そして、交換のためにドラムタレット3 6が180度の回転を行なう。回転後の位置において は、新しい版胴281、291が同様の方法でグリッパ 34あるいは35によって引き出され、印刷塔27の正 確な位置まで移動される。そして、版胴28'、29' により印刷が行われている間に、印刷済みの版胴28、 29が印刷塔に取り付けられている画像転送ユニット3 7によって新しい印刷画像を与えられている。このユニ ットにも、図5から図7までに説明されているような消 去装置、画像転送装置および定着装置が備えられてい

【0027】ロール40を4色刷りするための衛星印刷 機構39を有するウェップ印刷機38(図9)におい て、印刷塔の両側にそれぞれ1つづつのグリッパ41、 42、あるいは43、44を備えた把持および回動装置 が設置されている。グリッパ41ないし44は、例えば 衛星印刷機構39の中心の圧胴45の回転軸に取り付け られ、衛星印刷機構39の両側には、ドラムタレット4 6、47が設置されている。ドラムタレット46、47 は、印刷済みの版胴60ないし63と交換するそれぞれ 2つの新しい版胴60'、62'あるいは61'、6 3'を積載するドラムを有しており、シリンダ交換装置 を構成している。

【0028】この交換手順は、両方の把持および回動装 置を利用して、枚葉印刷機26(図8)で説明されたも のと同様である。消去装置、画像転送装置および定着装 置を含む画像転送ユニット48、49が版胴60、62 あるいは61、63の表面に新しく印刷すべき画像を作 成する。ドラムタレット36、46、47の代わりに、 チェーンタレットを利用することが可能である。

【0029】このドラムタレット、あるいはチェーンタ レット36、46、47の中において、図8および図9 に示されている版胴28、29、;60ないし63、 に隣接する位置に、あるいは別のドラムにおける別の位 置に、他のシリンダおよび/あるいはローラ4、6、1 30, 131, 132, ; 19, 20, 210, 21 【0026】図8において、簡略化のためにインキ機構 50 1、220、;30、31、32、45 (図1から図9

まで)を設置することが可能である。これらは、印刷機 械1、16、26、38に交換可能に取り付けられ、例 えば摩耗あるいは汚れによって交換が必要な場合、シリ ンダ交換装置10、24、36、46、47により取り 出されるように設置されている。これにより、ドラムタ レット、あるいはチェーンタレット36、46、47の 中に収納されているシリンダ/ローラと交換することが できる。また、これらのシリンダあるいはローラが汚れ ている場合には、ドラムタレットあるいはチェーンタレ ット36、46、47の横に配置されている清掃装置3 10 65、465、475 (図8、9) を用いて清掃するこ とできる。この場合、清掃装置365、465、475 はドラムタレットあるいはチェーンタレット36、4 6、47に離接自在に配設されている。清掃の間、シリ ンダ/ローラは自身の軸まわりに回転している。そのた めドラムタレットあるいはチェーンタレット36、4 6、47にモーターが配設されている。

[0030] 版胴5'、18、18'、28、28'、 29、29'、または60ないし63および60'ない し63'は、版胴5(図10)と同じように取り付けら 20 れている。版胴5は、側壁13(図1を参照)の軸受け 50の軸受けタップ505に軸受けされている。また、 軸受け50は、油圧式のチャックを備えた軸受けプシュ 500を有している。このチャックの中には、軸受けク イル501が、版胴5の軸方向と平行にd領域内におい て可動的に取り付けられている。

【0031】版胴5のための軸受けタップ505は、軸 方向の軸受け503および半径方向の軸受け504によ って可動的に軸受けクイル501の中に組み込まれてい 7を有する版胴固定具506が装備されている。締付部 507は、版胴5のピン508を覆うように配設され、 例えば空気式で加圧、あるいは減圧されるようになって いる。さらに、版胴5および軸受けタップ505は、嵌 合部509を有している。これにより、版胴5が軸線上 にセンタリングされる。

【0032】ここに示されている嵌合機構の代わりに他 の嵌合機構が採用可能である。特に例えば、歯が傾斜し ているような嵌合機構を用いれば、版胴5を印刷機械に 組み込むときに、版胴5は自動的にセンタリングされ る。版胴を取り出し、あるいは組み込む際に、正確な位 置決めを行なうため、機械的、光学的あるいは電子的な 位置調整部材を利用できる。シリンダの周囲方向におけ るレジスタが精度よく行われるのは、版胴およびブラン 胴が、特に継ぎ目なしのゴムスリーブとして形成されて いる場合、または、版胴に1つまたは複数の張り溝があ って、インキローラの核に張り溝に対応する窪みや張り 溝に対応する表層に厚くなる部分が生じない場合であ

【0033】他の実施例のウェップ印刷機16(図1

1、12)において、版胴95の刷版は、交換可能であ るとともにシリンダ表面に装着されるスリープ96とし て形成されている。このような刷版の形成に関しては、 例えば DE 35 43 704 AIが知られている。本発明によ り、版胴18 (図7を参照) がブラン胴19から離れる 方向にウェッブ印刷機16から取り出されるのと同様 に、版胴95は、グリッパ92および93を有する取り 出し装置90によりウェップ印刷機16から取り出され

【0034】グリッパ92および93は、軸部520、 520'の係合溝51において、版胴95を支持する。 次に、取り出し装置90は、レール23上を移動して印 刷機構から遠ざかり、そして、回転軸900を中心とし て版胴95を90度回転させる。グリッパ93が矢印K の方向に軸部520′から離れるように回動されること で、版胴95に下方から自由にアクセスできる。そし て、版胴95のスリーブ96を、図示されていない交換 装置によってスペアースリーブと交換することできる。 次に、グリッパ97が保持位置まで戻り、版胴95が再 び水平な位置まで戻されると、印刷機構における印刷が 再開される。

【0035】印刷機械1、16、26、38のような印 刷機構が複数ある場合、グリッパ8、24、34、3 5、41ないし44を有する交換ユニット、およびシリ ンダ交換装置10、24、36、46、47、あるいは 取り出し装置90は、それぞれ2つの印刷機構の間に配 置され、任意のシリンダあるいはローラがその中におい て自由に交換できる。そのため、グリッパ8、24、3 4、35、41ないし44を有する交換ユニット、およ る。さらに、この軸受けタップ505には、締付部50 30 びシリンダ交換装置10、24、36、46、47は鉛 直軸まわりに回動自在に取り付けられている。

> 【0036】図13には、版胴95および交換可能なス リーブ96を有する枚葉印刷機1が示されている。これ らは、図10および図11に示されているウェッブ印刷 機16の同じ符号で記した版胴に対応している。その 他、図13に示されている部材および部分は、図1から 図6までに示されている部材および部分に対応してい る。したがって、同一部材には同一符号を付し、ここで は詳細な説明を省略する。昇降装置9は、2つのグリッ 40 パ901、902を有している。グリッパ901には、 版胴95の軸部520を把持できる図示しない締付部が 設けられている。グリッパ901は、特にグリッパ90 2に対して独立に可動することができる。

> 【0037】グリッパ901が、締付部により版胴95 の軸部520′を把持して、回転軸まわりに矢印しの方 向90度上に回転させる。この位置では版胴95のスリ ーブ96は、垂直方向に配設されており、図示しない引 き出し装置によって版胴95から引き出され、別のスリ ーブと交換される。スリーブを交換した後に、版胴95 50 は上述の手順を正確に逆に行うことにより、再び印刷機

16

械1に取り付けられる。

【0038】図14は再び、印刷塔の上に設置されてい る支持部材11'のある枚葉印刷機1を示している。こ の支持部材11'は、支持部材11より大きく形成され ている(図13)。グリッパ901および昇降装置9 は、交換可能のスリープ96が取り付けられている版胴 95を単独で支持できるように形成されている。図13 に示されている本発明の実施例と異なり、版胴95がグ リッパ901から垂直に懸架されるように、グリッパ9 01が版胴95を90度下方へ回転させる。そして、図 10 示しない取り出し装置によって、版胴95のスリーブ9 6が下に引き出される。この際、図14に示されている ように、作業空間を設けるため昇降装置9のグリッパ9 02が下方(矢印C)に移動されている。

【0039】図15は、枚葉印刷機1の他の実施例を示 す。この場合も、版胴95が昇降装置9のグリッパ90 1により把持されている。この枚葉印刷機1は支持部材 11および11'がないため、昇降装置9の他のグリッ パ902がグリッパ901の回動範囲から出るように移 動した後に、グリッパ901に把持されている版胴95.20 を印刷塔の上にある軸部520°を中心にして、水平面 内において矢印Mの方向へ回転させることができる。次 に、スリーブ96は、これも図示しない取り出し装置に よって版胴95から引き出され、対応する別のスリーブ と交換される。また、それぞれの操作を逆に行うことに より、版胴95は再び枚葉印刷機1の軸受け50に取り 付けられる。

【0040】図16は、5つの印刷塔401、402、 403、404、405を有する枚葉印刷機400を示 す。これらの印刷塔は、図1から図6まで示されている 30 様済みの版胴5、18、28、29、60ないし63を 枚葉印刷機1の印刷塔と同様の構造を有する。説明を分 かりやすくするため、それぞれのシリンダおよびローラ の番号は省略されている。枚葉印刷機400は、枚葉印 刷機1と同様にシートスタッカー2、シートフィーダー 3、および印刷済みのシートをスタック407に積載す る運搬装置406とを有してなる。さらに、各印刷機構 401から405までには、例えば図1から図6までに 示されているグリッパ8と同様なグリッパ408ないし 412が配設されている。これらのグリッパは特に伸縮 自在なグリッパ(アーム)として形成されているもので 40 印刷画像が転送される。 ある。これにより、前記グリッパが対応する印刷機構か ら任意のシリンダあるいはローラを取り出し、印刷機構 401から405までの間に保持したのち、枚葉印刷機 400上のレール413上を移動するクレーン414に 設置された伸縮アーム415がそれらのシリンダあるい はローラを把持する。次に、クレーン414がそれらの シリンダあるいはローラを図示しない交換装置、あるい はシリンダあるいはローラを清掃する清掃装置416ま で移送する。前記の交換装置としては、図8および図9 においてすでに説明したようなドラムタレットがあげら 50 例えばグラピア印刷機械にも利用できる。本発明による

れる。

【0041】該シリンダが交換可能な刷版を有する版脳 である場合は、クレーン414がシリンダを消去装置4 17まで移送する。そこで刷版の画像が消去装置によっ て削除される。次に、刷版は、画像転送装置418によ り新たな画像を与えられる。この印刷画像は、定着装置 419で定着させる。シリンダは伸縮アーム415にお いてモーター駆動により回転可能に取り付けられてお り、これにより消去中、画像転送中、定着中、あるいは 清掃中においては軸まわりに回転される。

【0042】レールから懸架されているクレーン414 の代わりに印刷機構の横に装置を設置することが可能で ある。これは、レール機構上に、あるいは光学的または 電気的な軸を通して誘導的に印刷機構401ないし40 5の横に可動的に設置されている。この装置は、シリン ダあるいはローラを印刷塔401から405から取り出 し、別のものと交換し、清掃し、あるいは版胴に新しい 画像を与えるため、グリッパ408ないし412と一緒 に作動する。

【0043】本発明は、版胴5、18、28、29、6 0ないし63を有する印刷機械1、16、26、38を 提供する。これらの版胴は刷版と共に、版胴5′、1 8'、28'、29'、60'ないし63'と交換可能 とされている。この場合、版胴5、5′、18、1 8'、28、28'、29、29'、60、60'ない し63、63'は、印刷機械における仕様が精密に定義 されており、周囲方向、または横方向に関して印刷機械 1、16、26、38におけるレジスタがよく合うよう なインターフェースを有している。交換ユニットは、仕 版胴5'、18'、28'、29'、60'ないし6 3'と交換するためのグリッパ8、10、24、34、 35、41ないし44を有している。新しいシリンダ は、収納マガジン、特にドラムタレット36、46、4 7、あるいはチェーンタレットから取り出される。そし て、収納マガジンの内部、あるいはその近傍に画像転送 ユニット14、15、25、37、48、49が設置さ れる。そこでは、古い印刷画像が消去され、次に、例え ばインクジェット、あるいは熱転写方式によって新しい

【0044】版胴5、18、28、29、60ないし6 3までの代わりに、他のシリンダあるいはローラ4、 6, 130, 131, 132; 19, 20, 210, 2 11、220;30、31、32;45を交換すること も可能である。また、版胴95には、刷版として交換可 能であるスリープ96を装着できる。

【0045】オフセット印刷法に使われる枚葉、あるい はウェッブ印刷機械1、16、26、38、400とし て説明されている本発明は、どの印刷方法の印刷機械、

【図14】交換可能なスリーブとして形成されている刷 版が装着されている版胴を有する枚葉印刷機を示す図で 【図15】交換可能なスリーブとして形成されている刷

実施例においては、枚葉、あるいはウェッブ印刷機械 1、16、26、38、400という複数の印刷機構が あげられている。それらの間では、シリンダ、あるいは ローラを軸受け50から取り出し、対応するシリンダ、 あるいはローラと取り替えるため、交換ユニットをロボ ットのように移動させる。交換ユニットは、これらのシ リンダ、あるいはローラを固定のシリンダ装置、例えば チェーンタレット、あるいはドラムタレットから取り出 す。この交換ユニットは、シリンダ、あるいはローラを 固定した清掃装置まで、特にシリンダが版胴である場合 10 1、16、26、38、400 印刷機械 には画像転送ユニットまで移動させることができる。

版が装着されている版胴を有する枚葉印刷機を示す図で

【図面の簡単な説明】

【図16】複数の印刷機構の上にクレーンが設置されて いる枚葉印刷機を示す図である。

【図1】 版胴を交換するために複数の場所に配置された 把持装置および昇降装置を備えた交換装置を有する枚葉 印刷機を示す図である。

【符号の説明】

【図2】 版胴を交換するために複数の場所に配置された 把持装置および昇降装置を備えた交換装置を有する枚葉

印刷機を示す図である。

4、6、19、20、30、31、32、45 第1シ 5、18、28、29、60ないし63 版胴(第1版

【図3】 版胴を交換するために複数の場所に配置された 印刷機を示す図である。

5'、18'、28'、29'、60'ないし63' 版胴(第2版胴)

【図4】 版胴を交換するために複数の場所に配置された 把持装置および昇降装置を備えた交換装置を有する枚葉 8、24、34、35、41ないし44 グリッパ 9 リフト装置

印刷機を示す図である。 【図5】図1から図4までに示されている枚葉印刷機に 10、24、36、46、47 シリンダ交換装置

おいて版胴を交換する際の1つの段階でのインキ印刷方 法のための画像転送装置を示す図である。

把持装置および昇降装置を備えた交換装置を有する枚葉 20 14、15、25、37、48、49 画像転送ユニッ

【図6】図5に示されている版胴の交換の際と同じ段階

36、46、47 ドラムタレット

での熱転写方法のための画像転送装置を示す図である。

50 軸受け

【図7】版胴を交換するための交換装置を有する別のウ 30 100、101、240、241 レバー

8 1 締付部 82 腕部

エップ印刷機を示す図である。

90 取出装置

【図8】ドラムタレットが設置されている交換装置を有

92、93 グリッパ 95 版胴

する枚葉印刷機を示す図である。

96 スリーブ

【図9】ドラムタレットが設置されているとともに交換 装置を備えた衛星印刷機構を有するウェッブ印刷機を示 130、131、132、210、211、220 第

142、152、251 画像転送装置

1ローラ 141、151、250 消去装置

す図である。

144、156、252 定着装置

【図10】 版胴およびその軸受けの断面図である。

401ないし405 印刷機構 413 レール

【図11】交換可能なスリーブとして形成されている刷 版が装着されている版胴を有するウェッブ印刷機を示す

414 クレーン

【図12】交換可能なスリーブとして形成されている刷

416 清掃装置

版が装着されている版胴を有するウェッブ印刷機を示す

40 417ないし419 画像転送ユニット

【図13】交換可能なスリーブとして形成されている刷 版が装着されている版胴を有する枚葉印刷機を示す図で

ある。

500 軸受けブシュ

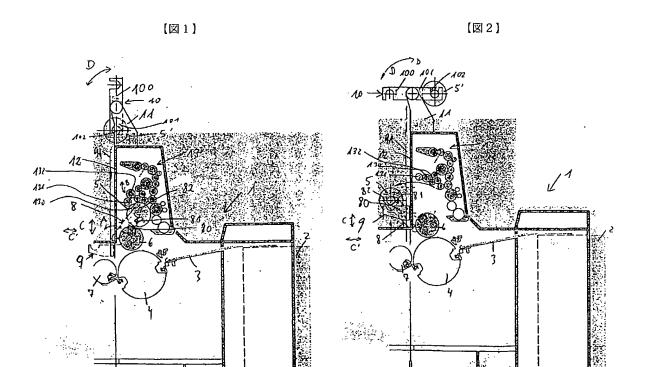
501 軸受けクイル

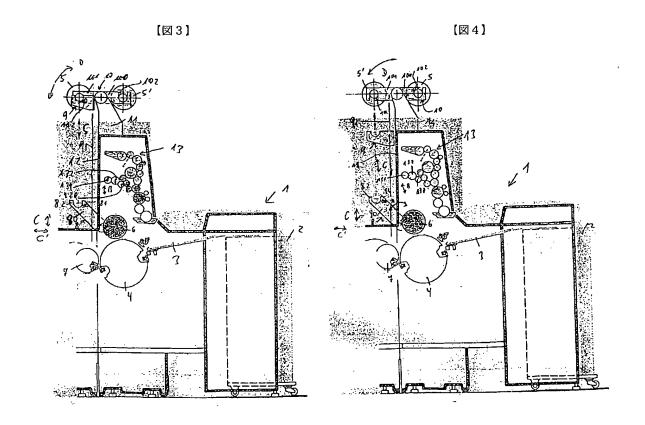
506 シリンダ固定具

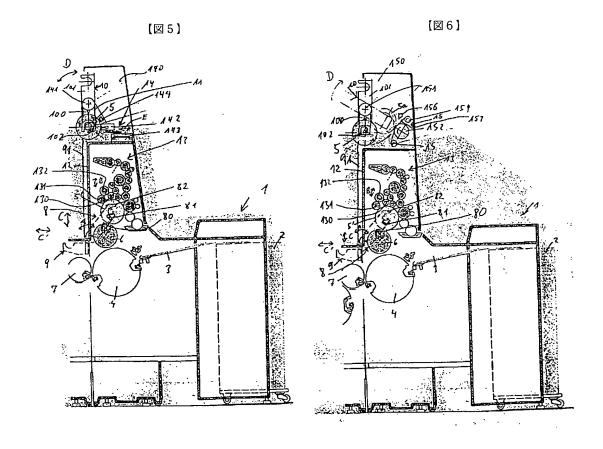
508 ピン

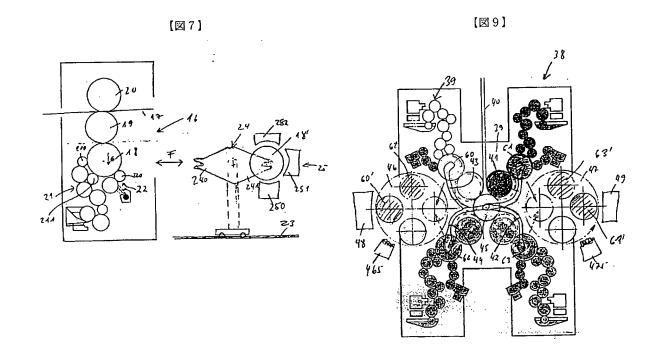
509 端面嵌合部

901、902 グリッパ

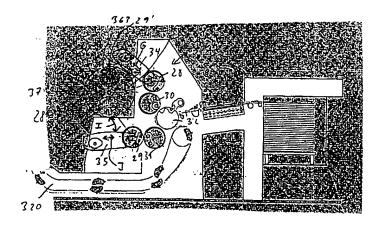




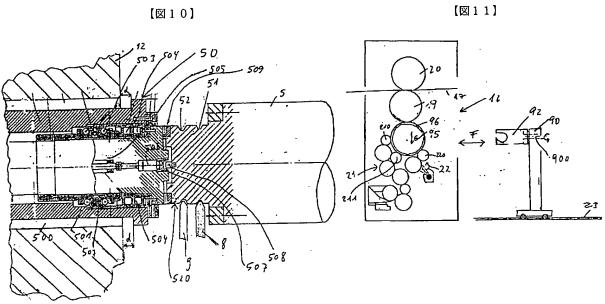




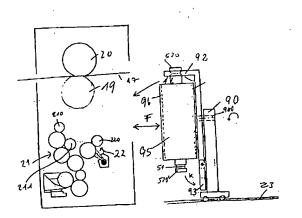
【図8】



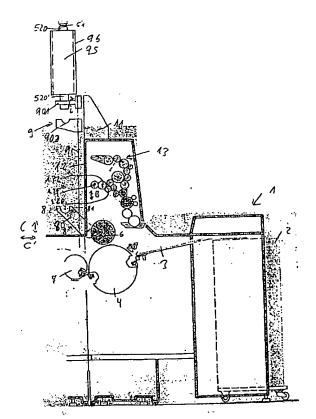
[図10]



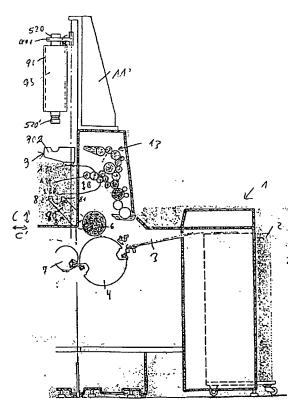
[図12]



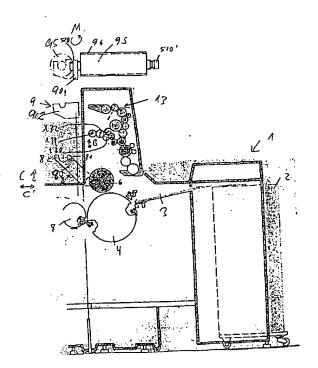




[図14]



[図15]



【図16】

